

# IREE 2017 2017年10月11日(水)～13日(金) Pragati Maidan / ニューデリー

## 日本パビリオン出展費用及び小間の種類

<b>A</b> パッケージブース	基本的な展示什器が含まれております。 (受付カウンター、椅子、テーブル、等)	310 USD/m <sup>2</sup> (Min.12m <sup>2</sup> )
<b>B</b> ロースペースのみ	スペース(土地)のみの申込みです。 装飾制作費、レンタル品費用は含まれておりません。	280 USD/m <sup>2</sup> (Min.36m <sup>2</sup> )

※インド消費税15%が別途必要になります。

## 運営管理内容

### 装飾

- 装飾業務  
設計・施工・デザイン/レイアウト・企画運営進行管理・現場監督など
- その他の関連業務
  - 制作物業務  
パンフレット・フライヤー・製品カタログ/パネルデザイン/運営進行管理
  - 映像業務  
VJ・ビデオ製作・ナレーション/吹き替え・レイアウト企画運営進行管理
  - 運営関連業務  
セミナー・ノベルティ・コンパニオン・通訳・ナレーター・レセプションアレンジ

### 輸送

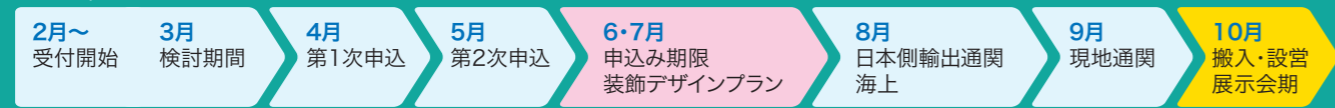
- 日本からの一括輸送を致しますので、別途お見積りさせていただきます。  
輸出通関申告費用/税関検査関係費用/税関出張費用/検査立会費用  
船積み諸経費/保税上屋入出庫費/保税上屋運送費  
コンテナ積み込み費/コンテナ維持費/海上運賃/船積書類  
及び通関書類/輸入地費用/維持費/貨物上屋入出庫費  
コンテナ引取費/会場内運搬費/開梱費用/据付補助費  
空箱コンテナヤード運送費/その他現場運営管理費
- \*復路は逆の手続き経路となります。抜打開梱になった場合、別途実費をご請求させていただきます。
- \*展示会主催者の規定によりオフィシャルフォワードが指定されております。

出展申込フォーム FAX: 03-5733-5047 年 月 日

貴社名(英文):	
ご住所(英文): 〒	
TEL:	FAX: E-mail:
ご出展物:	
パッケージブース 310 USD/m <sup>2</sup> (Min.12m <sup>2</sup> ) <b>A</b> 1小間(12m <sup>2</sup> ) × 小間	ロースペースのみ 280 USD/m <sup>2</sup> (Min.36m <sup>2</sup> ) <b>B</b> m <sup>2</sup>
★上記の通り、第12回 インド国際鉄道展示会 (IREE2017) に出展申込致します。	
責任者サイン:	
ご氏名:	会社印

2017年

## 進行スケジュール



### 申込期限

第1次出展申込期限:  
**2017年 4月28日(金)**  
第2次出展申込期限:  
**2017年 5月29日(月)**

支払日: ①第1次・2次申込み時 ⇨ 70%支払い  
②7/10(月)会期3ヶ月前 ⇨ 残30%支払い

※インド消費税15%が別途必要になります。



# インド最大級鉄道機器見本市 IREE 2017 第12回 インド国際鉄道展示会

2017年10月11日(水)～10月13日(金)  
Pragati Maidan / インド・ニューデリー



Global Platform for Railway Technology & Services  
11-13, OCTOBER 2017 • PRAGATI MAIDAN, NEW DELHI, INDIA

主催

Organised by



Confederation of Indian Industry

In Association with

インド産業連盟



Indian Railways

インド鉄道連盟

**JiIPA** 特定非営利活動法人 日印国際産業振興協会  
Japan India Industry Promotion Association (NPO)  
〒105-0004 東京都港区新橋6-9-2 新橋第一ビル本館2F D号

TEL: 03-5733-5068  
FAX: 03-5733-5047 担当者: 能登/プラシャント  
E-mail: info@npo-jiipa.org

CII 指定日本代表事務局:



特定非営利活動法人 日印国際産業振興協会  
Japan India Industry Promotion Association

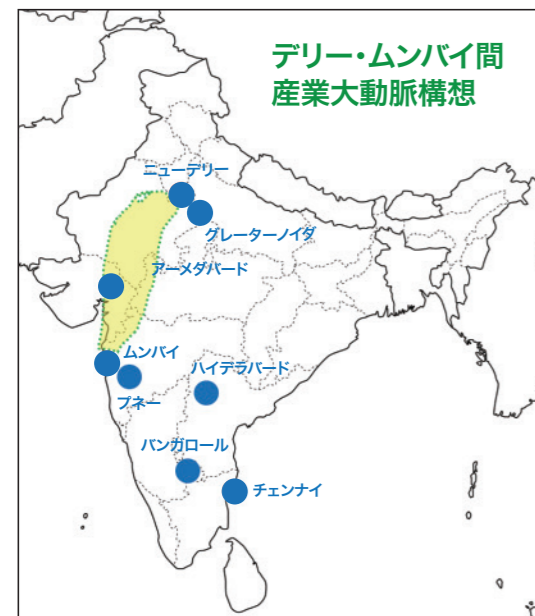
# インド最大級鉄道機器見本市 IREE 2017 第12回 インド国際鉄道展示会

## インド市場概況

近年インドは、12億人を超える人口を有し、今後も、人口増加やインフラ整備に伴い経済成長が見込まれることから、市場、生産拠点及び投資先として注目されています。インド南部地域においては、タミル・ナドゥ州、カルナタカ州を中心に、日本を始め海外からの投資が進んでおり、2011年にはチェンナイ～バンガロール間の産業回廊構想(CBIC)のマスタープランをJICAが作成支援をはじめ、インド北西部においてはデリーとムンバイ間(約1,500km)に建設予定の貨物専用鉄道を産業物流の「背骨」に見立て、沿線地域に工業団地や物流基地等を整備し、一大産業地域を形成しようとするデリー～ムンバイ間産業大動脈構想(DMIC)が進行しています。

その中で、最重要とされている計画がムンバイ～アーメダバード間的高速鉄道導入計画であり、この計画事業により、工業都市を抱えるアーメダバードと商業都市ムンバイを2時間程度で結び、地域の経済活性化なされることとして大いに期待されています。当該構想は日印の旗艦事業として進められており、両国の緊密な協力体制が構築されています。高速鉄道による大量輸送システムにおいては、運行、車両、制御、軌道、電力、保全などの技術がトータルシステムとして運営・維持・管理されなければ、日本のように安全で快適・便利な輸送サービスを提供することは不可能であり、ムンバイ～アーメダバード間のプロジェクトだけに限らず、インド国内では国内企業に限らず国外企業からの鉄道産業市場への参入を促すものとして盛り上がりを見せております。

この機会に、インド最大級の鉄道機器見本市 IREE2017 にご来場、ご参加いただけますよう、お願い致します。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。



## 出展対象物

### 車両・構造

- 車両技術 (構造、部品・材料、管理、力学、検査・保守)
- コンポーネント (駆動、トランスミッション、プレーキ他)
- 省エネルギー車両
- 交通システム (超高速鉄道、都市高速鉄道、路面電車、モノレール、新交通システム、都市交通・急こう配鉄道、地下鉄、貨物)



### 電力・運行システム

- 車両制御技術
- 気象情報
- 輸送計画
- 電力供給計画 (省エネルギー対策も含む)
- 鉄道通信・信号・無線
- 路線計画
- 騒音・振動対策
- 運行管理システム
- 安全と運転事故防止対策
- 架線構造・架線検測
- 電力・変電設備
- 回生変電所
- 饋電システム
- 踏切装置
- 列車保安技術



### 乗客利用部

- 構造物技術
- 駅の快適性(安全、ユニバーサルデザイン、バリアフリー、照明・LED)
- 防災対策
- 線路上空利用
- 旅客営業のための設備
- 駅ナカビジネス (店舗システム、フランチャイズ、各種広告(デジタルサイネージ、SPメディア))
- 駅周辺の開発計画
- 予約システム



### 土木・インフラ技術

- トンネル
- 橋梁
- 高架橋
- 線路
- 保線技術
- 跨線橋
- 防災技術(地震、降雨、降雪、強風、斜面の危険、河川の氾濫など)
- 土木構造
- 駅
- プラットホーム



### インテリア・内装

- 車両用ドア、窓(枠)、座席、テーブル、荷物棚、手すり、吊り革、ゴミ箱ユニット、車両用内装ユニット、内装材料、化粧板、床(材料・敷物・詰物)
- ファブリック (シート表皮材、レザーシート、カーテン・カーテンシステム)
- 車内照明・蛍光灯具、配電盤/箱
- 各種表示装置
- 車内空調設備、空気清浄器、冷凍冷蔵庫
- 天井風道ユニット
- 洗面カウンター、トイレユニット (便器、脱臭器、タンク類)
- 喫煙ルームユニット (仕切りパネル、カウンター、空気清浄器)
- 特別仕様車両の設計、製作
- ユニバーサルデザイン、バリアフリー
- 旅客部構造の試験・検査・保守



### 軌道

- 軌道技術(構造、部品・材料、管理、力学、検査・保守)
- 架線
- 信号保安装置
- 電力供給技術
- 車両基地
- 車両工場



### 旅客サービス

- 旅客対応設備
- 出札装置
- 照明
- 券売機
- 駅ビル・店舗
- ユニバーサルデザイン・バリアフリー
- 自動案内・サイン・メディア・アド
- ICT
- 防災・安全対策
- セキュリティー・警備関係

### その他

- 鉄道方式、鉄道技術、鉄道の輸出入、鉄道リース
- コンサルティング

## 展示会開催概要

■ 総称名	IREE 2017(第12回インド国際鉄道機器展示会)
■ 開催地	Pragati Maidan (インド・ニューデリー)
■ 会期	2017年10月11日(水)～10月13日(金)
■ 展示面積	約15,000㎡
■ 出展社数(前回)	520社
■ 参加国	アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、スイス、スペイン、中国、韓国、日本、他(24ヶ国)
■ 来場者数(前回)	約23000人(ビジネス関係者のみ)
■ 会期中商談件数(前回)	約6500件
■ 主催	Confederation of Indian Industry (CII)、Indian Railways
■ 日本代表事務局	日印国際産業振興協会 <a href="http://www.npo-jiipa.org">http://www.npo-jiipa.org</a>



## インド鉄道連盟 (Indian Railways)

～インド鉄道業界との接点を司るインド鉄道連盟～

インド政府鉄道省が核となり、インドの鉄道会社および鉄道関連会社で構成されている協会組織で、インドの鉄道業界振興の為、各方面と連携し活動しています。



## インド産業連盟 (Confederation of Indian Industry)

～インド経済の立役者となるインド産業連盟～

CIIはインド経済振興に積極的な役割を果たす組織です。多国籍企業を含む民間企業、および国・地域の業界団体に97000ものメンバーにより構成されています。その設立は118年以上前にさかのぼり、インド経済の振興の為、多岐にわたる分野をカバーし、活動しています。

インド産業連盟(CII)は政府と緻密に連携し、民間および業界団体との協力もさることながら、戦略的かつ専門的な活動は、インド経済を語るに欠かせない存在です。



Confederation of Indian Industry